

# 2022 “オープントーナメント不死鳥杯北信越空手道交流大会 (試合規約)”

時間： Am8:30 開場 Am9:00 受付・受付終了後試合開始 試合終了 Pm4:30 予定  
受付： 団体受付です。計量が必要な選手は所定計量場にて速やかに計量を行ってください。  
※規定体重を僅かでも超えた選手は減点1からの試合開始となりますのでご注意ください。

出場の見合わせ：体調が良くない場合。例・発熱、咳、咽頭痛・同居家族や身近な知人に感染が疑われている場合。

試合形式 国際空手道連盟試合規約に準ずる。

出場権利者数：クラス毎の出場人数⇒

全日本ジュニアチャンピオンシップ選抜大会  
8名以上 □優勝・準優勝・三位・三位  
4名～7名 □優勝・準優勝  
3名以下 □優勝のみ

★表彰★  
表彰は表彰ブースで  
各クラス順次行います。

試合時間 『試合時間及びルール』参照 防具 『試合時間及びルール』参照

道衣 ①清潔な空手衣を着用すること。男子のインナーTシャツは禁止。女子のインナーTシャツは白のみとする。  
②頭髪の極端な染色・脱色やピアス等のアクセサリ着用は出場を認めません。  
③ファールカップは必ずズボンの内側にすること。  
④心臓震盪専用チェストガードの着用は自由とします。

勝者：一本勝ち、判定勝ち、相手の反則ないし失格による勝ち。

一本勝ち ①反則箇所を除く部分への突き、蹴り等で瞬間的に効かし3秒以上相手が立ち上がれない時、または戦意を喪失させた場合。  
②技あり2つで合わせて一本となる。

技あり 反則箇所を除く部分への突き・蹴りなどを決め、そのダメージにより一時的に動きが止まったとき、または大きく崩れた場合。足掛けまたは前蹴りや下段の合わせ技で相手をきれいに倒したときは技ありとする。

判定 ①一本勝ち、失格がない場合は、主審・副審で決める。本戦で決まらない場合は延長戦を行う。  
②規定体重を僅かでも超えた選手は、減点1からの試合開始とする。

反則 ①手技による首から上へ（首を含む）の攻撃。  
②金的蹴り・頭突き。  
③倒れている相手に当てる攻撃。  
④背後からの攻撃  
⑤掌底押し・正拳押し・つかみ・投げ・手掛け・クリンチ  
⑥技の掛け逃げ。（蹴ってすぐに倒れることを繰り返す。）  
⑦何度も場外に逃げた場合。  
⑧その他、審判が特に反則とみなした場合。  
⑨反則は悪質なものを除き注意が与えられる。悪質な反側の場合、減点1及び失格もありうる。  
⑩注意2回で減点となる。

失格 ①申告体重と±3kg異なるとき。  
②減点を2回以上重ねたとき。  
③試合中、審判の指示に従わないとき。  
④試合時間に遅れたり、出場しないとき。  
⑤粗暴な振る舞いや悪質な試合態度とみなされたとき。  
⑥応援態度が悪質で目にあまるときは選手の減点または失格もありうる。

その他 ①判定に対する抗議は一切認めません。  
②出場申込書に記入誤りがあった場合（学年・年齢等）は、失格となることもあります。  
③応援は、セコンドブースで応援を行ってください。それ以外からの応援はご遠慮ください。  
④表彰は各クラス、表彰ブースにておこないます。  
⑤健康診断を受診し健康状態を確認し、試合に出場ください。  
⑥選手は万が一の為に健康保健証を持参して下さい。  
⑦選手は4試合前には必ず各コートに集合してください。尚、選手の呼出しは一切行いません。ご注意下さい。  
⑧ウォーミングアップは指定場所にてお願いします。また、ゴミは各自にてお持ち帰りください。  
⑨帯止めはできるだけ付けないようお願いいたします。  
⑩大会主催者は、大会中の事故・怪我・盗難等についての一切の責任を負わないこととする。

※大会選手写真等をオフィシャルホームページ・フェイスブックなどに掲載・動画サイトに投稿予定です。ご了承ください。  
※大会医師の許可のないテーピングの使用は認めない。テーピング使用者は必ず医師の許可が必要です。